アムハラ州各地におけるデモに関する注意喚起

12日、13日とアムハラ州のゴンダール市内において、デモ隊が暴徒化し、警察との衝突の上、多くの犠牲者が発生しましたが、今月31日(日)にも、アムハラ州ゴンダール、バハルダール、デブレビルハン、デブレマルコス及びデッシィにおいてデモが予定されています。同デモは、ウェルカイト(Welkait)郡のアムハラ州への帰属を要望する一連の運動の一環で、拘束されている同運動のメンバーの無条件解放等の要求を目的としたものです。

同運動は、フェイスブックやポスター掲示などでデモを呼びかけており、各地に拡散し、大規模なデモになる可能性もあります。

エチオピアに渡航・滞在される方は、上記情勢をよく認識し、31日(日) におけるアムハラ州への渡航は控えてください。

デモや集会等では、集まった人々の心理として、暴力行為などの極端な行動が取られやすいという特徴があります。ひとたび暴動が発生すれば、警察等であっても即座に鎮圧、沈静化させることは難しいため、このような事態に巻き込まれないことが重要です。

アムハラ州以外の地域でも常に周囲の状況、安全に注意し、デモや集会などの人の集まるところは避けるとともに、デモや集会の兆候に気がついた場合は、速やかにその場を離れるようにしてください。

以上